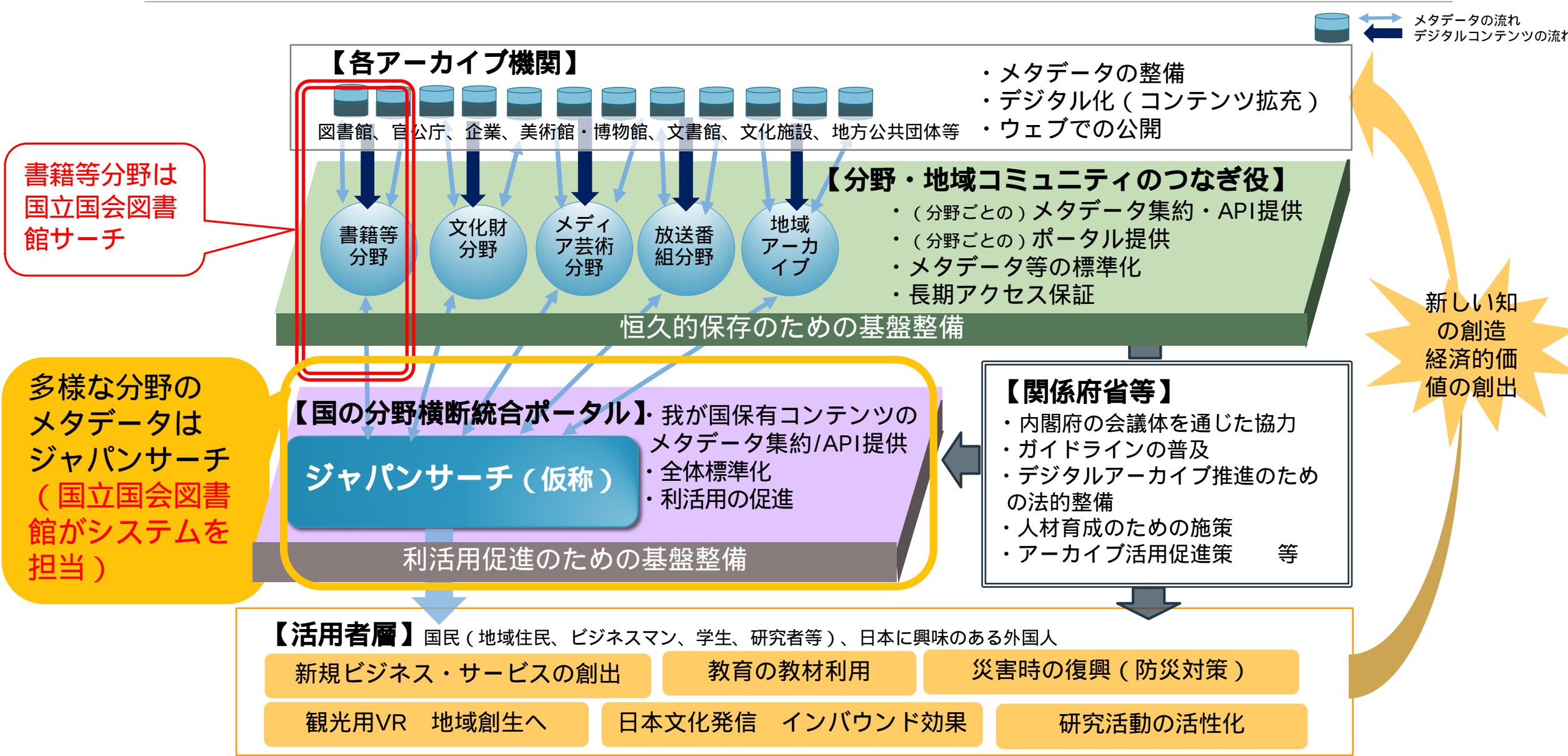


ジャパンサーチ(試験公開版)の現状について

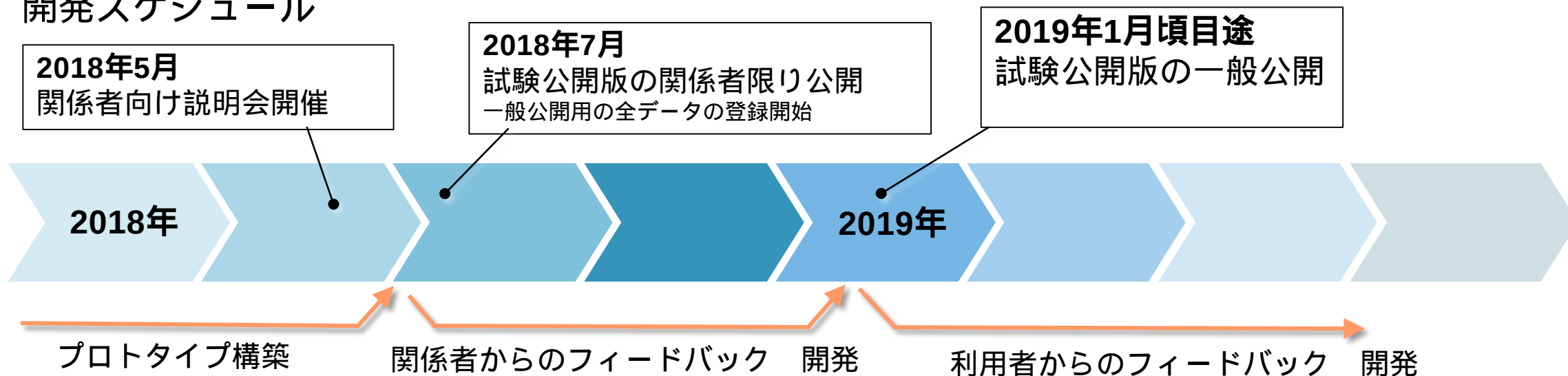
国立国会図書館

ジャパンサーチ（仮称）構築に向けて：役割の整理



ジャパンサーチ(試験公開版)の開発状況

I 開発スケジュール



I 試験公開版（β版）の開発状況

- メタデータの登録・管理を行う「管理画面」を中心に開発し、2018年7月始めに関係者限りで公開
連携予定機関にデータ登録作業を依頼
- 一般公開（2019年1月目途）に向けて、関係者からのフィードバックを受けて、利用者向けの画面デザイン、
検索アルゴリズム等を開発中
- 一般公開後も、利用者からフィードバックを受けて、試験公開版を更に改善へ

メタデータ連携の調整状況

試験公開版の一般公開（2019年1月）に向けて連携調整中データベース

分野	データベース名（データ提供機関）	試験公開版登録状況
書籍等	国立国会図書館サーチ（国立国会図書館）	
公文書	国立公文書館デジタルアーカイブ（国立公文書館）	○
文化財	文化遺産オンライン 国指定文化財等データベース（文化庁）	
	国立美術館所蔵作品総合目録検索システム（国立美術館）	
	ColBase 国立博物館所蔵品統合検索システム（国立文化財機構）	○
メディア芸術	メディア芸術データベース（文化庁） 正式版メタデータモデル検討中のため、連携は一般公開後となる見込み	
	Japan Content Catalog（映像産業振興機構）	
自然史・理工学	サイエンスミュージアムネット S-Net（国立科学博物館）	○
人文学	人間文化研究機構統合検索システム nihiINT（人間文化研究機構）	
放送番組	放送ライブラリー番組検索 ドラマ（放送番組センター）	
	動画で見るニッポンみちしる（日本放送協会）	○

今後の連携拡大に向けて

実務者検討委員会「第一次中間取りまとめ」（2018年4月）p.16の連携方針のもと、実務者検討委員会の承認を経て新規連携を開始

- Ⅰ 分野・地域の「つなぎ役」を通じた連携を原則とする
- Ⅰ ただし、「つなぎ役」が明確でない分野・地域では、以下の条件に当てはまるアーカイブ機関との直接連携を検討
 - ✓ 国の機関であり、当該分野におけるコンテンツを幅広くカバーしているアーカイブ機関
 - ✓ 公益に資する目的のため、当該分野におけるコンテンツを幅広くカバーしているアーカイブ機関
 - ✓ 唯一性・独自性の高いコンテンツ群を塊として扱う分野・地域を代表するアーカイブ機関
 - ✓ その他（実務者検討委員会において適当と認められるアーカイブ機関）

ジャパンサーチ(試験公開版)の全体像

国の分野横断統合 ポータルサイト

- 我が国の様々なコンテンツの所在等の情報を提供する“分野横断統合ポータルサイト”
- 連携機関へのアクセスを促す窓口であり、分野の特性を生かした「**検索機能**」(参考1参照)を提供

利活用の ユースケース

- メタデータを集約して何ができるかの利活用のサンプルにもなる
- クリックするだけでアクセス可能な「**キュレーションページ**」(参考2参照)を提供



「伏見稲荷」をテーマとした
キュレーションページの例

利活用促進の 基盤

- 誰でもメタデータを容易に活用できるようにする
- 集約したメタデータをAPIで提供し、また、検索画面やキュレーションページ等をウェブページの“部品”として手軽に活用できる「**API・部品機能**」*を提供

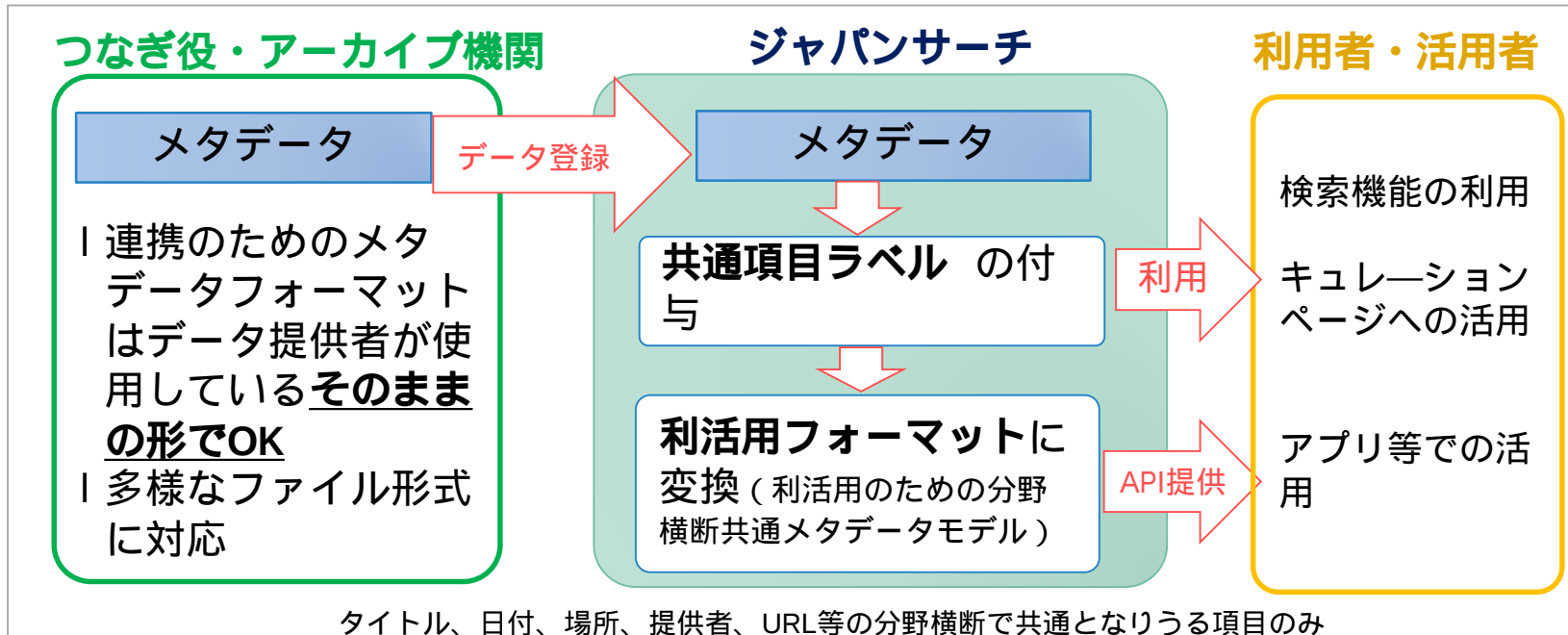
* 共通項目のデータの他に、データ提供機関から収集したそのままの形のメタデータもAPIで提供
検索窓、キュレーションページ等をブログパーツのようなイメージでウェブサイトに貼付可能

目指す効果

1. コンテンツの所在等の明確化
2. データ提供機関へのアクセス促進
3. データの利活用の促進
4. データ提供機関への支援
5. 新規ビジネス・サービスの創出等

ジャパンサーチ(試験公開版)の連携方法

データ連携の流れ (データ変遷イメージは参考3参照)



(試験公開版の管理画面)

The screenshot shows the 'データベースの設定' (Database Settings) page. It includes fields for ID, データベース名 (Database Name), データベース名(英語) (Database Name in English), データベース名(ローマ字) (Database Name in Roman Letters), データベースの説明 (Database Description), データベースの説明(英語) (Database Description in English), データベースのカテゴリ (Database Category), データベースのサブカテゴリ (Database Subcategory), データベースの権利表示 (Database Rights Display), サムネイル画像の権利表示 (Thumbnail Image Rights Display), コンテンツの権利区分 (Content Rights Category), コンテンツの権利表示 (Content Rights Display), and データベースのURL (Database URL).

データ登録の流れ:
組織情報登録
データベース設定
データ登録
ラベル定義
一般公開

実務者の方々の
フィードバックを得て、より使いやすく
改善予定

二次利用条件の設定

メタデータは原則CC0

著作権のあるもののみのCC BYでも可。民間機関のメタデータなど原則に対応できない場合はデータベースごとに利用条件が分かるよう設定可能

活用者には、CC0であっても出典等の情報を明記するようお願いする予定

データベースごとにコンテンツの利用条件を設定可能

コンテンツの利用条件がデータベース単位の設定と異なる場合は、メタデータごとに権利表示を設定可能

国際的流通を意識 (Europeanaと同レベル)

ジャパンサーチ構築に向けた課題

I 課題

○ 各分野・地域の「つなぎ役」の明確化

不在の分野に対して、体制作りを

○ 「ジャパンサーチ」構築・運営のための協力体制の強化

適正かつ持続可能な運営のための、分野を横断した体制の構築を

- 現状は連携機関の決定を実務者検討委員会、システム開発を国立国会図書館が担当
- 今後、各分野との協力を要する取組が増えることが想定される（連携に係る判断、共通メタデータフォーマットの更新、キュレーションページの企画・編集、利活用促進に向けた広報等）

○ 多様な領域のメタデータ・サムネイルの流通促進

○ オープンなデジタルコンテンツの拡充

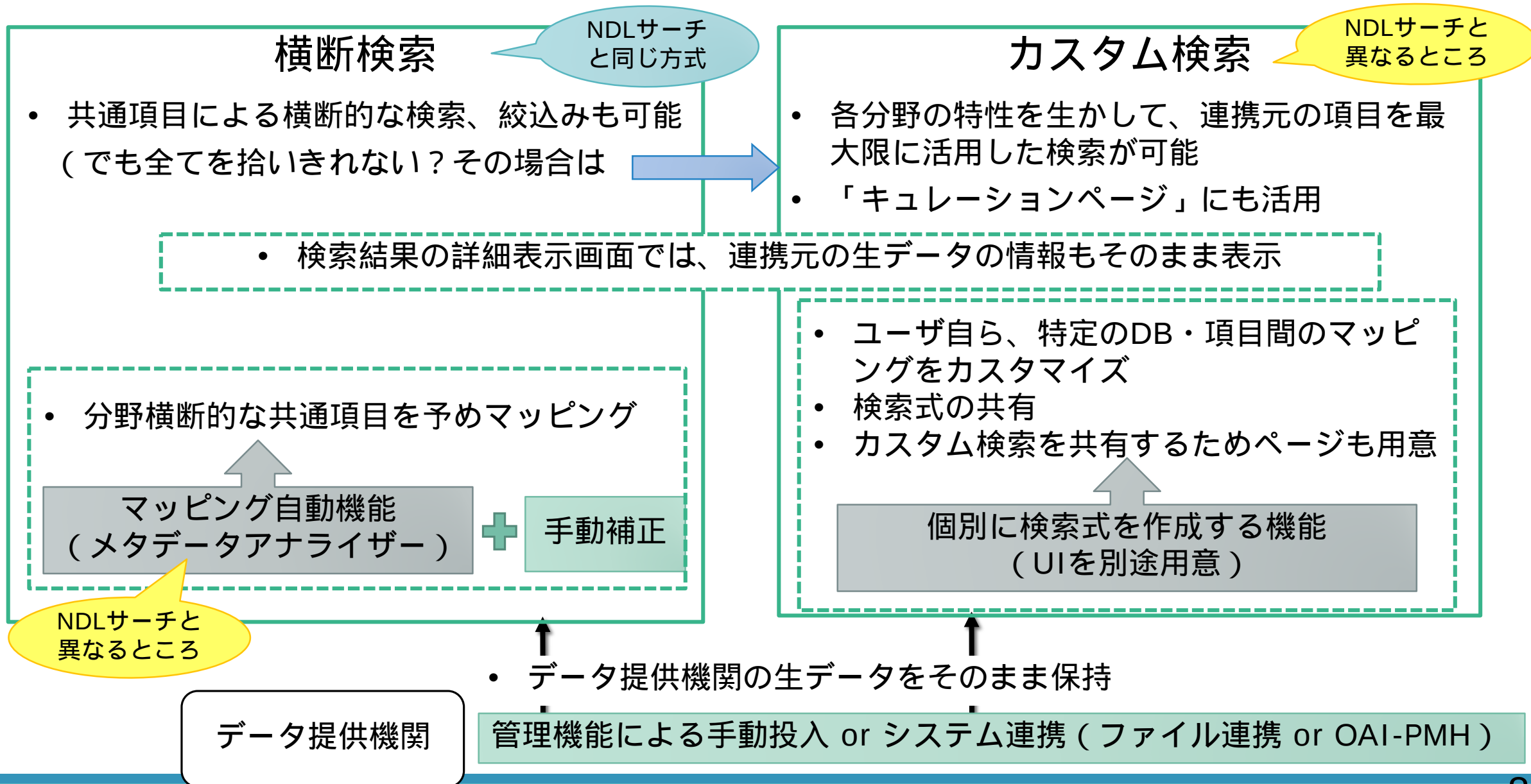
この2つがジャパンサーチ
成功に向けたカギ

データ提供機関の皆さまへ：**オープンな利活用が可能なデータの整備・提供へのご協力を！**

- 一般公開までに
- メタデータは、原則CC 0 に（ 例外及び出典等表示への配慮あり）
 - サムネイルはCC0/CC BY相当に
 - デジタルコンテンツの公開を増やし、可能ならCC BY相当に



ジャパンサーチの検索の仕組み



「キュレーションページ」のイメージ（案）

- ！ ジャパンサーチの入口として「検索機能」を使用しないで楽しめるページ
- ！ 特定のテーマ毎に、予め定義した検索結果等を表示し、コンテンツへの理解を促進

データ提供機関は誰でも作成可能



ギフチョウ

作成：国立国会図書館

ギフチョウ（岐阜蝶、学名：Luehdorfia japonica）は、日本固有の蝶。岐阜県の標本によって名前が付けられたが、日本最古のギフチョウ図とみられる『東莞南畝識』（国立国会図書館所蔵）には、錦蝶の名前で描かれている。

はねの開張50～55ミリ程度で、アゲハチョウ科としては小型だが、黄色い地色に黒の縦模様、後ろばねには赤色、橙色、青藍色の斑紋があり美しい。

本州のみに生息し、北海道、四国、九州、沖縄には分布しない。暖地では3月下旬から4月下旬、分布の北限に近い地域や標高の高い地域では4月下旬から5月下旬にかけて年に1度だけ出現し、最盛期はその地域のサクラの開花期にはほぼ一致している。その美しさ、春だけに姿を現すはかなさから、「春の女神」の愛称がある。

■参考文献

『日本大百科全書』（データベース「JapanKnowledge」にて参照。最終アクセス日：2017年6月29日）
『世界大百科全書』（データベース「JapanKnowledge」にて参照。最終アクセス日：2017年6月29日）

画像を見る



IMAGE

代表画像

アイキャッチャーとしての代表的な画像
IIF（画像の相互運用のための規格）に変換して掲載

テーマタイトル

解説文

対象の人物や事物等のテーマに関する説明文を表示

関連する画像

画像のサムネイルを表示
・画像がインターネットで公開されている場合、そちらに直接リンク
・画像をジャパンサーチに登録した場合、IIFに変換してジャパンサーチ上で閲覧へ

関連する機関

[名和昆虫博物館](#)（岐阜県）

[岐阜市科学館](#)（岐阜県）

関連する書籍・論文



ギフチョウとカンアオイ
[1983]



日本の昆虫 1
[1985]



飛群のギフチョウ =
Luehdorfia japonica
of Hida region

関連する作品等

Luehdorfia japonica
日本 奈良県 高市町
1985年04月12日

Luehdorfia japonica Leech
日本 神奈川県
1955年04月08日

Luehdorfia japonica
日本 東京都

関連するページ・電子展示会



もっと検索する

所蔵機関情報

テーマに関連する所蔵情報を一覧で表示
クリックすると連携メタデータを表示

関連する書籍・論文等のメタデータ

テーマに関連する書籍等の情報を一覧で表示

その他関連するメタデータ

テーマに関連する文献や作品等のメタデータの表示。インターネット公開されている場合、ジャパンサーチの詳細画面経由で閲覧へ

関連するキュレーションページ・ウェブサイト

同じテーマや関連するテーマのキュレーションページ、それ以外のウェブ情報へのリンク

より高度な検索をするための検索式

テーマに関連する事項に絞った検索を可能とする検索窓
カスタム検索の機能を用いて検索内容（対象データベース等）を設定

ジャパンサーチ（仮称）における、データ変遷（イメージ）

つなぎ役 / アーカイブ機関

（オリジナル） ソースデータ

名称：刀
サイズ：68.1弱
和暦：長禄2
分野：工芸
作者名：長光
所蔵：X博物館



登録・共通項目ラベル付与

共通項目ラベルの付与

共通項目ラベル名

名称/タイトル

名称：刀

サイズ：68.1弱

時間

和暦：長禄2

分野：工芸

寄与者

作者名：長光

提供者

所蔵：X博物館

DB単位
の情報

データベース：Y DB

タイプ：文化財

- 共通項目ラベルは自動で付与後、データ提供館で確認・修正が可能
- 最小限度の項目のみ実施

魅力的表示



検索機能



- 一部項目を抽出・コピー/変換（正規化）
- 値はできるだけURI化
- ソースデータも保持

ジャパンサーチ（仮称）

詳細モデル化

ラベル：刀剣
(<https://id.ndl.go.jp/auth/ndlsh/00573180>)

コンテンツ記述：68.1弱

時間：1459

主題：工芸

作者：長光

提供者：X博物館

アグリゲーター：Y DB

タイプ：文化財

名称：刀

サイズ：68.1弱

和暦：長禄2

分野：工芸

作者名：長光

所蔵：X博物館

ソースデータ

検索機能の
精緻・高度化「利活用フォーマット」
で出力